事 務 事 業 評 価 表

1~11までは、担当課による評価

記入年月日 平成15年3月25日

平成15年度	事業コード	16120	電話		
担当部課名	生涯学習部 ▼	生涯学習	課 ▼	企画·芸術文化	班 ▼
事務事業名		新磯野音楽団体練習	3字管理道	世	

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼第	6	章	彩りのある市民文化を創造します	事業	開始年度
基本施策名	第	1	節	多彩な市民文化の振興	14	▼ 年度
施策名	第	2	施策	芸術・文化をはぐくむ環境づくり	14	▼ 十反

2 実施根拠及び関連法令等

新磯野音楽団	体编羽安/	ア帝田	一問オス	宝饰画》	17
机饿乳 日采凹	中然 白 至 U	ノリエハリ	にぼり る) 天心女!	JШI

3 事務の区分		4 経費の区分		5 事務事業の分類	6	5 受益者負担
自治事務	•	その他の経費	_	市単独事業	▼	なし ▼

7 事業概要

(1)事業の目的何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
	市内各種音楽活動団体
楽活動の振興・向上を図る。	(平成15年2月末現
	(在)
	11A
	対象

(3)平成14年度事業の内容…市が実際に行った事業の内容

音楽練習場所として、各種音楽団体へ場所の提供を行なった。 受付管理業務・・・リサイクルスクエア等との複合施設であり、常駐するリサイクルスクエア委託職員(シルバー人材センター)へ、リサイクル受付業務と併せて、練習室受付管理業務委託を行なった。

(4)個別計画の概要						
計画名						
計画年次	年度~	年度				

8 評価指標…事業の目的達成度を計るための指標

1 5	164	帝	I+ 🖂	煙値

	指標名	指標式	指標設定の意図	扌	旨標の	推移(年度))
	利用者団体登	団体登録数×1	利用団体数の増加により、練習会場としての利用促進を図	1 2	1 3	1 4	1 5	1 6
成果指標	録率		る。今後の増加率を1割(3 団体)目標とする。			27	30	33
活動指標	音楽団体練習 室利用率	月利用日数÷月開場日数× 100	適正な団体練習室の稼働率の 向上を図る。			30	40	50

9 事業費等の年度別状況

[金額単位:十円]	ı
-----------	---

	3 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1 × 1					(<u>— HX — — , 113</u>)
	/	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決 算	決 算	決 算	予算	予算 (見込み)
事	決算(予算)額			850	899	950
	人員・時間数			12H	1 2 H	12H
業	人件費			50	50	50
	その他経費					
費	合 計	0	0	900	949	1,000
_ ;	持定財源			0	0	0
	対象数			27	30	33
対	象の単位あたり経費	#DIV/0!	#DIV/0!	33.3	31.6	30.3

10 個別評価	i e		T	· <u>-</u>						
(1)達成度	A:達成している	 チェック	・成果指標の達		굣	高		中		低
評価	B:一部達成していない	項目	・活動指標の達			高	ゼ	中		低
В ▼	C:達成していない		・事業目標の達		▽	高		中		低
		説明	利用団体について るが、今後の利用! 制を検討していきが	については	当地区等 ま、登録に _	の音楽区 団体数の	引体が多く登増加を図ると	:録しており :ともに、自 	〕、初年度 1主的な運 	として満足でき !営を行なう体
(2)必要性	A:適応している		☑ ・市民や社	土会のニ -	-ズにか	なってし	13			
	B:一部適応していない	ー リチェック	☑ ·状況の変	5化(対象	や内容)に対応	している			
評価	C : 適応していない	·	□ ·当初設定	 Eした事業	€目的が	達成され	れていない			
A ▼		1	□・国、県、目	民間、市E	- 民との役	割分担	から見て、「	もが事業	を行う必!	 要がある
		説明	練習会場の不足いて、さらに自主						」 「による運 	望会議につ
(3)有効性	A:有効である	チェック項	☑ ・上位の旅	直策、計画	目的達	成のたと	めに有効で	ある		
評価	B:一部有効でない	⊣ ` ∸```	✓ ·期待され	た成果が	得られ ⁻	ている				
A 🔻	C: 有効ではない	- 説明	市内音楽文化の性が高いと考える		上を図る	- 3上、ま <i>t</i> :	こ、南部地口	 図の音楽/	練習会場	まとして、有効
(4)効率性	A:優れている	+	▼ ・予算や人	人員に見ぎ	今った対	1果が得	られている			
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	B:一部改善の余地がある	ー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	□・他市と比		-			-		
評価	C:改善の余地がある	ᅥᄼᇋᇰᄼ					率性が優れ	 ෭ている		
		1					ビスが重複		.1	
A ▼		説明	上記のとおり、複	e合施設·)音楽活動の
		E) bry J	振興に寄与して	いる。						
(5)公平性	A:公平である			:非対象者	との不	公平·不	均衡は、妥	当な範囲	『である	
評 価	B:一部公平でない	プラファイス サイフ サイフ サイフ サイフ サイフ ファイン ファイン サイフ ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン ファ	☑ · 受益者の)費用負担	旦は適正	こである				
A ▼	C:公平でない	1	<u></u>				や所得等で			
		説明	施設の位置付け 要な経費は利用 に、委託経費に	者の協議	&による 写	実費負担	旦として、「道			
成果向上の急				事業費肖	削減のた	めに取り	り得る手段			
☑ ある □ ない	説明: 平成14年度が初年 のより自主的な活動 営を検討していきか	動を通し、施		一	後、夜間すると思	間の利用	用や利用団が が、管理形	体数の増	動により	6得ない。今 経費は増加 はる経費の節
				削減額						千円
11 総合評(西									
	AA ▼	他目治体の	の類似事業とのじ	比較						
評 価	70.	-								
今後	後の進め方									
V	継続	公全評価	こ関する説明							
	見直し		と関する肌内 度開始事業であり	〕、今後、	登録数	タ・利用	事率の増加っ	を目的に	、PR等を	₹検討してい
	廃止									

12 二次評価=	コメント			

完了·廃止済